

T-ACT みかんジュース飲みくらべ

つくばアクション
プロジェクト

みやへ
宮部 ひかる (生命環境学群 生物資源学類 2年)



みかん農家の手伝いに行くんだよ!

平成28年2月、わたしは愛媛の宇和島というところに行きました。私が嬉々として「宇和島に行くんだ!」というときから「なんでそんなところに?」と聞かれました。その問いの答えはこうです。「みかん農家の手伝いに行くんだよ!」

子供のころからみかんが大好きだった私は、ある日、ふるさとワーキングホリデーという事業の中に「愛媛」「みかん」という文字を見つけすぐに応募しました。そして、みかん好きのあこがれの地、愛媛県に上陸したのです。そこでは、みかん農家に行き柑橘の収穫を手伝ったりいろいろな経験をさせてもらいました。

このワーホリの中での一番の驚きは柑橘の種類の多さとそれぞれの個性の幅広さです。ワーホリ中に食べた柑橘は18種類ほどですが、まだまだ少ないほうです。しかも、味がどれも違っていくら食べても飽きない!ありえないくらいみかんがあったので毎日20個以上は食べていました。ただただみかんが好きだけで行った私はみかんのすごさに圧倒されました。

知らないと目に入らないし買わない

みかんワーホリを終えつくばに帰ってきて驚いたのが、つくばのスーパーに結構いろいろな柑橘が売っていたこと。今まで、温州みかんしか目に入っていなかったのかもしれませんが。それから進んで色々な柑橘を買うようになりました。

自分の体験もあり、「一般の人がこんなたくさんの種類の柑橘を見ても、どんな味かわからないだろうし、結構高いから買おうと思わないのではないかと。しかも味を試す機会もない。一回、この柑橘はこんな味ですごくおいしいっていうのを知ったらもっと温州みかんだけでなくいろいろな柑橘を買ってもらえるんじゃないか。」と考えるようになりました。

そこで、つくばでもいろいろな柑橘を知ってもらおうとこの企画を考えついたのです。

今回の活動

今回、みかんの時期ではなかったため私が以前お世話になった愛媛のみかん農家さんからみかんジュース8種類を取り寄せました。約25人の方が参加してくれました。

企画の中では、飲みくらべだけでなくみかんについてもっと知ってもらうためにクイズをしたり、

飲みくらべの時にはチェックシートを用意してより味の違いを感じてもらえるようにしました。

初めてイベントを企画したので色々不慣れな点があったと思います。でも、みかん好きな人もただ来てみたという人も、おいしい!こんなに種類があるんだ!と驚いてくれてうれしかったです。

普段なんとなく食べているものも生産者に話を聞く色々なこだわりがあったり、奥が深いところがいくつもあります。その奥深さを少しでもいろいろな人に伝えていきたいです。

私の大学4年間でそれができるといいなと思って、今回の活動を通して知り合った人たちと筑波大みかんサークルを作りました。みんなでつくばにみかんブームを作ろう!という目的で活動をしていくつもりです。現在はSNS上でみかんについて情報発信をしています。そのうちサークルでみかん農家の手伝いに行くことも考えています。

また、この企画を不定期開催する予定です。今年中にみかんジュース飲みくらべ企画の第二弾と来年、みかん食べ比べ企画を開催するつもりです。

Twitter : @tukumikan_ITF



企画第一弾 イベントのポスター